

朝のボランティア落ち葉掃き

これまでの暑さも11月半ばを過ぎ、一転して寒波が襲来して関東の山沿いでは雪の便りが届きました。木々の葉も色づき始め紅葉の時期となってきました。先日の朝、校長が玄関前の落ち葉掃きをしていると、登校してきた1年生の男子生徒二人が近づいてきて「校長先生手伝います。」と声をかけてくれました。その日は、「ありがとう。今日は大丈夫だよ、もう少しでイチョウの葉が黄色くなって、落ち葉掃きを手伝ってもらえたらありがたいよ」と伝え、昇降口に消えていく二人の背中を見送りました。

次の週、校長が出勤すると二人の男子生徒は軍手をはめて、竹ぼうき・ちり取り・一輪車を準備していました。「今日からやるか。」「はい」と二人の元気な声が返ってきました。するとそこに、「私たちもやります」と強力な助っ人の1年生の女子生徒が二人が加わり、校長を含めた5人で『朝のちょこっとボランティア(ちょこボラ)』がスタートしました。

